

平成30年 3月31日

各高等学校長様

三重県高等学校体育連盟卓球専門部

部長 眞崎俊明

[公印省略]

平成30年度三重県高等学校総合体育大会卓球競技
兼平成30年度全国高等学校総合体育大会兼東海高等学校総合体育大会
三重県予選会について（通知）

このことについて、下記要項によって開催いたしますのでふるってご参加ください。
なお、新学期早々のことですので、新旧顧問の先生の事務引継ぎに留意され申込み手続、
登録等に間違いのないようご注意下さい。

実施要項

主催 三重県高等学校体育連盟、三重県卓球協会

主管 三重県高等学校体育連盟卓球専門部

- 1 期 日 (1) 平成30年 5月 3日 (木) 午前9時より 男女シングルス
5月 4日 (金) 午前9時より 決勝リーグ
(2) 平成30年 5月 6日 (日) 午前9時より 男女ダブルスの部
(3) 平成30年 5月26日 (土) 午前9時より 男女学校対抗の部
5月27日 (日) 午前9時30分より 決勝リーグ

- 2 会 場 (1) (2) (3) とも
三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)
伊勢市宇治館町510 TEL (0596-22-0187)

- 3 競技種目 男女学校対抗 男女ダブルス 男女シングルス

4 競技日程

日付	時間	内容	会場
5月 3日 (木)	9:00~	男女シングルス	三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)
5月 4日 (金)	9:00~	ベスト8よりリーグ戦	三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)
5月 6日 (日)	9:00~	男女ダブルス ベスト4よりリーグ戦	三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)
5月26日 (土)	9:00~	男女学校対抗	三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)
5月27日 (日)	9:30~	ベスト4よりリーグ戦	三交Gスポーツの杜伊勢(県営体育館)

5 競技規則

- ①開催日現在の日本卓球ルール、及び三重県高体連卓球専門部出場規定を採用する。
 - ②個人戦のアドバイザーのベンチ入りについて
 - ・ダブルスの4決定、シングルの8決定からアドバイザーを認め、タイムアウト制も適用する。
 - ・アドバイザーの資格は、大会申込み時にエントリーされた監督と同一校の選手（男女別）に限る。
 - ・アドバイザーは、試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
 - ③監督は日本卓球協会に登録した監督に限る。
 - ④学校対抗の合同チームは認めない。
 - ⑤学校対抗戦は1回戦からタイムアウト制を適用する。
- (注意) 当日の監督登録は認めない。**

6 競技方法

- ①全種目11本5ゲームマッチとする。
試合球はTSP、Nittaku、バタフライのプラスチック球とする。
- ②男女ダブルスはベスト4までトーナメント戦で選出し、その後4チームのリーグ戦により順位を決定する。
- ③男女シングルスはベスト8までトーナメント戦で選出し、その後リーグ戦により順位を決定する。ただし、3月31日付のポイントが高校1～3年生の上位8名(出場しない選手が出た場合は繰り上げて8名を決める)の選手がベスト8決定の試合で負けても、その結果を生かした上で決勝リーグ戦に出場できる。
- ④男女学校対抗(団体の部)は次の方法で行う。
 - ア 男女ともベスト4までトーナメント戦で選出し、その後4チームによるリーグ戦により順位を決定する。
 - イ 登録選手は4名～10名とする。

試合順序	1	2	3	4	5
試合種別	S	S	D	S	S
 - ウ 勝敗は4名～6名による1ダブルス・4シングルの5試合3点先取で決める。
 - エ 3番のD(ダブルス)は1・2番のシングルスに出場した選手同士で組めない。
なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。

7 引率・監督

- ①引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。
- ②監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。(1号様式外部指導者承認書を参加申込み用紙と一緒に提出のこと)

8 参加資格

- ①三重県高体連加盟校にて、三重県高体連卓球専門部出場規定に違反しない生徒であること。
- ②平成30年度日本卓球協会に登録完了の生徒であること。

* ダブルスは各地区予選通過者（各地区予選の要項は地区支部長より後日発送）
（各地区予選通過組数）

	男子	女子
北勢	32	24
中勢	32	24
松阪	16	12
南勢	16	12
合計	96	72

但し次のペアは昨年度の高校選手権・全日本・三重県選手権のベスト4のため地区予選免除とする。

男子 番条・西山、辻村・鈴木（白子）、石城・溝田（高田）

女子 口地・古沢（白子）、前田・長江（高田）
奥田は・城平（木本）

* シングルスは各地区予選通過者（各地区予選の要項は地区支部長より後日発送）
（各地区予選通過人数）

	男子	女子
北勢	48	32
中勢	48	32
松阪	20	16
南勢	16	12
合計	132	92

尚、3月31日付のポイントが高校1～3年生の上位8名（出場しない選手が出た場合は繰り上げて8名を決める）の選手は地区予選を経ずして左記枠外で県予選会に出場できる。（後日各地区支部長に連絡します。）その場合、枠外該当選手も地区予選会に申込みすること。（申込みのない場合は県予選会に出場する意志がないものと判断します。）

9 申込方法

- ①シングルス、ダブルス、団体、すべて各地区支部長に申込みください。
- ②シングルス・ダブルス地区予選の要項は後日、地区支部長より発送されます。
- ③団体戦の参加の有無について4月23日（月）までに地区支部長へ連絡下さい。
また、(1)団体の選手名簿は5月15日（火）までに高体連ファイルの個人登録を済ませたうえで、団体登録を行い、地区支部長に送って下さい。
- ④地区予選も含め、試合に参加した選手は、必ず、個人登録をして下さい。

地区支部長一覧

	名前	学校名	アドレス
北勢	今枝 治	桑名高校	imaeda.o@mxs.mie-c.ed.jp
中勢	宇仁田慎司	高田高校	tyuuseisibu2013takkyuu@yahoo.co.jp
松阪	伊藤 栄一	相可高校	itou.e@mxs.mie-c.ed.jp
南勢	花井 健人	明野高校	hanai.ta@mxs.mie-c.ed.jp

10 連絡事項

- ①団体戦の組合せ抽選会（今年度顧問総会）は5月 8日（火）です。
- ②監督は必ず役員章をつけて下さい。
- ③シングルの出場選手が1名の学校については、審判要員として1名の生徒を派遣して下さい。
- ④開館はすべて午前8時です。
- ⑤学校対抗は東海総体・全国総体とも、本大会で予選を兼ねます。
- ⑥学校対抗は進行の都合で2台並行して行うこともあります。
- ⑦学校対抗は男女共1位が全国総体へ、1位～4位が東海総体へ出場します。ダブルス1位・2位、シングルス1位～4位は全国総体、ダブルス1位～4位、シングルス1位～8位は東海総体へ出場します。（本年度全国総体は7月28日から愛知県豊田市で開催、東海総体は6月16日から豊田市で開催。）
- ⑧申込みは指定ファイルをお使いください。